

産学官の連携で安心・安全な暮らしの確保

～包括的連携・協力に関する協定～

広島工業大学のコンクリート耐久性に関する研究について、 中国技術事務所の施設を活用するなど研究協力を行っています。

包括的連携・協力に関する協定書にもとづき、令和5年5月15日に広島工業大学の坂本英輔教授及び学生が中国技術事務所において、「ポリプロピレン短繊維を添加したコンクリート塊からの再生骨材を用いたコンクリートの凍結融解抵抗性に関する研究」のため、試験を開始しました（令和6年3月まで実施予定）。

中国技術事務所が所有する試験施設の活用を通して、中国地方の公共事業の品質確保向上に努めています。



再生骨材の原コンクリートの強度レベルおよび再生骨材におけるポリプロピレン短繊維の有無が凍結融解抵抗性に及ぼす影響についての研究に取り組んでいます。